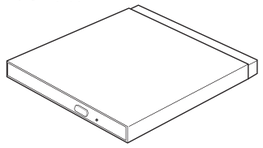
LBD-PUF6U3CV_SG V01

Logitec ポータブルブルーレイユニット
LBD-PUF6U3CVBK
セットアップガイド

このたびは、ロジテックのポータブルブルーレイドライブユニットをお買い上げいただき誠にありがとうございます。このセットアップガイドでは本製品の導入手順と基本操作について説明しています。次ページの「取り扱い上のご注意」と併せて事前によくお読みください。

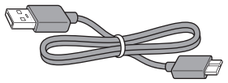
パッケージ内容の確認
はじめに箱の中に以下のものがあることを確認してください。

□ ブルーレイドライブ本体

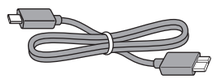


□ USB ケーブル

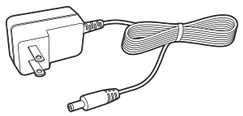
・USB-A - USB Micro-B（約 0.6m）1 本



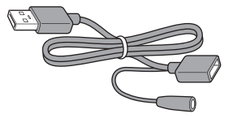
・USB Type-C - USB Micro-B（約 0.6m）1 本



□ AC アダプター



□ USB 電源補助 Y 字ケーブル



□ ソフトウェアライセンスシート

※製品 / 付属品のイラストは実際の製品と異なる場合があります。
※お使いのパソコンによっては、USB バスパワー供給が不足する場合があります。
電力供給が不足する場合は、付属の USB 電源補助 Y 字ケーブルと AC アダプターをご使用ください。

最大書き込み / 読み込み速度

※ 本製品はご使用OSに関わらず、ブルーレイディスク、BD-RE（25GB）/BD-RE XL（100GB）の読み込み / 書き込みは非対応です。
※ 下記の書き込み速度には、その速度に対応したディスクが必要です。
※ 8cm ディスクでも使用可能です。
※ 記載速度は USB 5Gbps (USB3.2[Gen1])/USB2.0 接続時のドライブの最大速度です。

対応ディスク	最大書き込み速度	最大読み込み速度
BD-R XL 3 層 / 4 層 ※2	4 倍速	4 倍速
BD-RE XL 3 層 ※2	非対応	非対応
M-DISC（BD）※3	4 倍速	6 倍速
BD-R DL 2 層 / BD-R 1 層	6 倍速	6 倍速
BD-R LtH	6 倍速	6 倍速
BD-RE DL 2 層	2 倍速	6 倍速
BD-RE 1 層 ※2	非対応	非対応
BD-ROM	–	6 倍速
DVD-RAM ※1 ※2	5 倍速	5 倍速
M-DISC（DVD）※3	4 倍速	8 倍速
DVD+R DL 2 層	6 倍速	8 倍速
DVD-R DL 2 層	6 倍速	8 倍速
DVD+R / DVD-R	8 倍速	8 倍速
DVD-RW / DVD+RW	6 倍速 / 8 倍速	8 倍速
DVD-ROM	–	8 倍速
CD-R / CD-RW	24 倍速	24 倍速
CD-ROM	–	24 倍速

※1 RAM2 ディスクは読み込みのみで、書き込みはできません。
カートリッジに入った DVD-RAM ディスクはカートリッジから取り出した状態で使用する必要があります。
※2 macOS でご使用の場合、BD-R XL、BD-RE、BD-RE XL、DVD-RAM への書き込み、読み込みは非対応です。
※3 **M-DISC について**
「M-DISC」は米 Millenniata 社が開発した、長期記録保持用メディアです。
通常の BD/DVD メディアと比べ、日光、温度、湿度による経年劣化の影響を受けづらく、長期的なデータ保存 / 読み込みが可能となります。
データ書き込みソフトでデータ保存をしていただくだけで、長期間、読み込み可能なメディアを作成することができます。
※「M-DISC」は別途用意していただく必要があります。

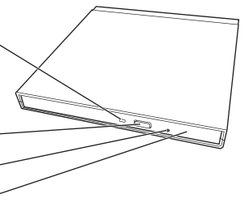
ハードウェア仕様

インターフェース			USB 5Gbps (USB3.2[Gen1])/USB2.0
対応メディア			BD/DVD/CD/M-DISC
環境条件	動作時	温度	10℃～ 35℃
		相対湿度	20%～80%（ただし、結露なきこと）
	保管時	温度	-10℃～50℃
		相対湿度	10%～90%（ただし、結露なきこと）
イジェクトボタン			あり
アクセス LED			あり
設置方向			水平
外形寸法（幅 x 高さ x 奥行き）			133 x 14 x 142mm（本体のみ、突起部を除く）
重量			230g（本体のみ）
ディスクローディング方式			トレイ方式
AACS / CPRM			対応　※

※ AACS および CPRM 技術で保護されたディスクの複製はできません。

各部の名称とはたらき

前面部



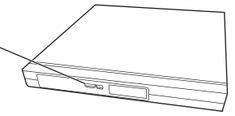
アクセス表示ランプ
本製品に対してアクセスが行われると点灯します。

イジェクトボタン
トレイの取り出しに使用します。

強制イジェクトホール
「強制イジェクトホールを使用した取り出しについて」をご参照ください。

トレイ
ディスクをセットする部分です。

背面部



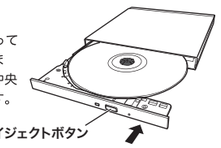
USB Micro-B コネクター
付属の USB ケーブルでパソコン本体の USB ポートと接続します。

本製品の取り扱いについて

■設置時の注意
本製品はゴム足が貼られている面を下にして水平に設置してください。
また、適切に転落・コネクター類の引き抜け防止措置をとってください。
※本製品が動作している状態での転落や、コネクター類の引き抜けは故障・データ消失の原因となります。

■使用上の注意
●本製品にディスクを入れたまま移動したり、傾けたりしないでください。本製品やディスクを破損します。
●本製品天面を強く押さないでください。トレイが閉まらなくなります。また、変形して故障の原因になる場合があります。
●動作中に本体の天面を持ったり、押したりすると書き込み・読み込みエラーや本製品の故障の原因となりますのでおやめください。

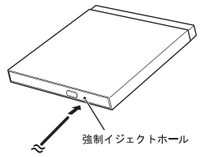
■ディスクのセットと取り出し
ディスクをセットするときは本製品の電源が ON になっている状態でイジェクトボタンを押しトレイを引き出します。タイトルが印刷されている面を上にしてディスク中央の穴をトレイの中央部にはめて、トレイを押し込みます。



※8cm ディスクも同じ方法でセットと取り出しが可能です。
※ディスクを取り出す際は、本製品が動作中でないことを「アクセス表示ランプ」で確認して、本製品から取り出しを行ってください。（パソコン側の操作は必要ありません。）
macOS 環境ではマウントされているディスクのアイコンをゴミ箱に入れるか、Finder 上から取り出しを行ってください。
※ディスクの回転が完全に停止してから取り出しを行ってください。
※本製品は名刺タイプなどの規格外のディスクには対応していません。これらのディスクは使用しないでください。
※その他、ディスクの取り扱い上の注意は裏面の「取り扱い上のご注意」を必ずご確認ください。

■強制イジェクトホールを使用した取り出しについて
何らかの理由でディスクが取り出しできなくなったときは、強制的にトレイを排出させることができます。

排出方法
本製品から USB ケーブル、AC アダプター（接続している場合）を取り外し、**本製品が通電していないことを確認し、**強制イジェクトホールに、伸ばしたクリップ等、細長い棒を挿し込みます。
強く押すとトレイが排出されますのでディスクを取り出し、トレイを再び閉じます。
※何かに引っかかり排出されない場合は修理をご依頼ください。



パソコンに接続する

① 本製品はまだ接続しないでください。

②「エクスプローラ」を開き、「エクスプローラ」左側にある「PC」を選択します。



③付属の USB ケーブル（USB-A - USB Micro-B または USB Type-C - USB Micro-B）で本製品をご使用のパソコンに接続します。
※ご使用のパソコンの USB ポートの形状に合った USB ケーブルをご使用ください。



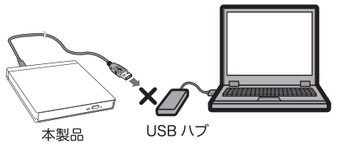
④「エクスプローラ」の「PC」内にある「デバイスとドライブ」に本製品のアイコンが「BD-RE」ドライブとして追加されます。



！ パソコンから認識されない時は ...

本製品がパソコンから認識されない場合、以下の点をご確認ください。

○ご使用のパソコンの USB ポートに直接接続してください。
本製品は USB ハブを介しての接続には対応しておりません。
バスパワーの USB ハブでは供給電力が足りず、本製品を使用できません。たとえセルフパワーのハブであっても、USB ドライバーの読み込み等の問題により、正しく認識されない場合があります。

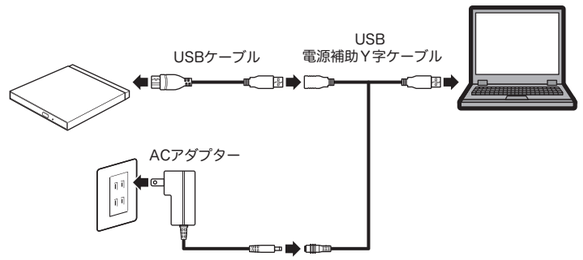


○接続先の USB ポートを変えてお試しください。
ご使用のパソコンの USB ポート給電能力が不足している場合、接続先のポートを変えることで認識されることがあります。



！ ACアダプター（付属）について

お使いのパソコン環境によっては、USB バスパワー供給の電力が不足する場合があります。USB バスパワー供給が不足する場合は、付属の USB 電源補助 Y 字ケーブルと AC アダプターをご使用ください。AC アダプターをご使用の場合は、電源コンセントに AC アダプターを接続した後、AC アダプターのプラグを USB 電源補助 Y 字ケーブルに接続します。次に、本製品と USB 電源補助 Y 字ケーブルを USB ケーブルで接続し、USB 電源補助 Y 字ケーブルをパソコンの USB-A コネクターへ接続してください。



・USBバスパワーでご利用中にACアダプターを接続すると接続が一度解除されてから、再度認識されます。
・指定のACアダプター以外使用しないでください。感電や火災、故障の原因となります。
・ACアダプターを使用する場合は、USB Type-C - USB Micro-Bケーブルを使用することはできません。
パソコンへの接続はUSB-Aのみの対応となります。

ソフトウェアについて

本製品では、ブルーレイの動画再生、動画編集、データ書き込みができるソフトウェアをダウンロードしてご使用いただくことができます。ダウンロード方法は製品に同梱のソフトウェアライセンスシートをご参照ください。

CyberLink Media Suite 16 for BD
動画編集ソフト・データ書き込みソフト

sMedio True BD SE for Logitec
BD/DVD の再生を行います。

動作環境

※Windows の場合です。
Mac、chromeOS でご使用の場合は、「Mac でご使用の場合」「chromeOS でご使用の場合」をご参照ください。

対応パソコン	USB ポートを搭載する Windows パソコン
対応 OS	Windows 11 ※ 2026 年 10 月時点

※ARM 系 CPU を搭載した Windows パソコンには対応していません。

■ BD/DVD 再生 (2D、4K ビデオファイル以外)、書き込みの場合

CPU	Intel Core™ i シリーズ 第 8 世代以上 または AMD Ryzen™ 2000 シリーズ以上
メモリ	4GB 以上
VGA	DirectX12、HDCP 対応 GPU
ストレージ空き容量	4GB 以上

■ 4K ビデオソース再生の場合

CPU	Intel Core™ i シリーズ 第 8 世代以上 または AMD Ryzen™ 2000 シリーズ以上
メモリ	4GB 以上
グラフィックス	DirectX12、HDCP 対応 GPU
リフレッシュレート	30Hz まで
4K ファイル形式	MP4 H.264
モニタ解像度	3840 x 2160

※Power2Go を使ってディスクをコピーする場合は、コピー元のディスクと同じストレージ空き容量が追加で必要です。
※上記条件を満たした場合であっても、全てのパソコンでの動作を保証するものではありません。
※著作権保護機能や、ソフトウェアのアップデートのためにインターネット接続が必要です。
※UHD BD の再生はできません。

Macでご使用の場合

・本製品はmacOS 11以降、Intel製CPUおよびApple Silicon、USBポートを搭載する次のMacでご使用いただけます。
macOS Tahoe 26、macOS Sequoia 15、macOS Sonoma 14、
macOS Ventura 13、macOS Monterey 12、macOS Big Sur 11
ただし、ダウンロードいただけるソフトウェアはmacOSではご使用いただけません。
・DVDの再生や書き込みには市販のソフトウェアまたはmacOSに搭載されている機能をご使用ください。
・macOSでは、デジタル放送で録画したディスク(AACS/CPRM)の再生は行えません。
また、DVDレコーダーで録画したディスクの編集（VR）はできません。
・macOSでご使用の場合は、DVD-RAMへの書き込み、読み込みには対応していません。

chromeOSでご使用の場合

・本製品は読み込み専用でご使用いただけます。読込可能なファイル形式についてはChromebookの仕様をご確認ください。
・ダウンロードいただけるソフトウェアはchromeOSではご使用いただけません。

次ページもお読みください

取り扱い上のご注意

■本製品を正しく安全に使用するために

・本紙では製品を正しく安全に使用するための重要な注意事項を説明しています。必ずご使用前にこの注意事項を読み、記載事項に従って正しくご使用ください。
・本紙は読み終わった後も、必ずいつでも見られる場所に保管しておいてください。

図記号の説明

行ってはいけない(禁止)内容を示しています。	分解してはいけない(禁止)内容を示しています。	必ず実行していただく(強制)内容を示しています。	電源からの切断をいただく(強制)内容を示しています。	水に濡らしてはいけない(水濡禁止)内容を示しています。	使用上注意をいただく内容を示しています。

本紙に記載されている以外の操作や動作は行わないでください。装置について何か問題が発生した場合は、電源を切ったあと、ロジテックテクニカルサポートまでご連絡ください。

⚠ 警告

この表示を無視して取扱いを誤った場合、使用者が死亡または重傷を負う危険性がある項目です。

- 万一、異常が発生したとき。
  本体から異臭や煙が出た時は、ただちに USB 接続ケーブル、AC アダプター等を抜いて、ロジテックテクニカルサポートセンターにご相談ください。
- 雷が鳴るなど、電圧の状態が不安定なときには使用しないでください。
  データが消失したり、故障の原因となります。
- 異物を入れないでください。
  コネクターの挿し込み口などに、金属類や燃えやすいものなどを入れないでください。そのまま使用すると感電や火災の原因になります。万一、異物が入った場合は、ただちに USB 接続ケーブルや AC アダプターを抜き、ロジテックテクニカルサポートセンターにご相談ください。
- 分解・改造しないでください。
  自分で修理や改造・分解をしないでください。感電や火災、やけどの原因になります。
- AC アダプターを使用する場合は、必ず AC100V のコンセントに接続してください。
- USB 接続ケーブルや AC アダプターを傷つけないでください。
  USB 接続ケーブルや AC アダプターは破損しないように十分ご注意ください。
  コード部分を持って抜き挿ししたり、コードの上に物を乗せると、被覆が破れて感電や火災の原因となります。
- AC アダプターを接続する時は、USB ケーブルを取り外し本体の電源を切ってください。
  電源を入れたまま接続すると、感電や故障の原因になります。
- 不安定な場所に置かないでください。
  ぐらついた台の上や傾いた所、振動、衝撃のある所に置くと、落下や転落等からけがの原因になります。
- 付属の AC アダプター以外使用しないでください。
  感電や火災、故障の原因となります。
- AC アダプターをご使用の場合、電源プラグは抜き挿ししやすいコンセントに挿し込んでください。
  本製品に異常が発生した場合、ただちに電源プラグが抜けるようにしてください。
- 水場で使用しないでください。
  浴槽、洗面台、台所の流し台、洗濯機など、水を使用する場所の近傍、湿気の多い地下室、水泳プールの近傍やほこりの多い場所では使用しないでください。
  電気絶縁の低下によって感電や火災の原因になります。
- 本製品内部のレーザー光線を直視しないでください。
  本製品はレーザー光線を使用して、記録型メディアへの読み込みや書き込みを行います。
  この光線が直接目にあたると、視力障害を起こすおそれがありますので、本製品の起動中に内部をのぞいたり、分解した状態で電源を入れたりしないでください。
- USB 接続ケーブル、AC アダプターの抜き挿しには注意してください。
  □ USB 接続ケーブル、AC アダプターを挿し込むとき、または抜くときは必ずコネクターを持って行ってください。無理にケーブルを引っ張るとケーブル内の導線類の一部が断線してその部分が過熱し、火災の原因になります。
  □ 休暇や旅行などで長時間ご使用にならない時は、USB 接続ケーブル、AC アダプターを取り外してください。AC アダプターは使用していないときにも通電しているため、万一、部品損壊時には火災の原因になります。
  □ USB 接続ケーブル、AC アダプターを抜き挿しするときは、乾いた手で行ってください。濡れた手で行うと感電の原因になります。
- AC アダプターをご使用の際、電源プラグの接触不良やトラッキングに注意してください。
  AC アダプターを使用時は次のようにしないと、トラッキングの発生や接触不良で過熱し、火災の原因になります。
  □ コード類は根元までしっかり挿し込んでください。
  □ コード類はほこりや水滴が付着していないことを確認し、挿し込んでください。付着している場合は乾いた布などで拭き取り挿し込んでください。
- 濡れた手で触らないでください。
  本製品を濡れた手で触ると、感電や火災、故障の原因となります。
- 本製品を小さなお子様の手の届く場所へ放置しないでください。
  機器を損傷する可能性があるだけでなく、お子様がけがをする危険があります。
- 装置の上に物を置かないでください。
  本製品の上に重いものや、水の入った容器類、または虫ピン、クリップなどの小さな金属類を置かないでください。故障や感電、火災の原因になります。
- 揮発性液体の近くでの使用は避けてください。
  マニキュア、ペディキュアや除光液などの揮発性液体は、装置の近くで使わないでください。装置の中に入って発火すると火災の原因になります。
- 日本国以外では使用しないでください。
  この装置は日本国内専用です。電圧の違いや環境の違いにより、国外で使用すると感電や火災の原因になります。また、他国には独自の安全規格が定められており、その装置は適合していません。

⚠ 注意

この表示を無視して取扱いを誤った場合、使用者が傷害を負う危険性、もしくは物的損害を負う危険性がある項目です。

- 高温・多湿の場所、長時間直射日光の当たる場所での使用・保管は避けてください。屋外での使用は禁止します。また、周辺の温度変化が激しいと内部結露が生じ、誤動作する場合があります。
- 本体は精密な電子機器のため、衝撃や振動の加わる場所、または加わりやすい場所での使用や保管は避けてください。
- ラジオ・テレビ等の近くで使用しますと、ノイズを与えることがあります。また、近くにモニター等の強い磁界を発生する装置がありますとノイズが入り、誤動作する場合があります。必ず離してご使用ください。
- 装置の梱包用ポリ袋はお子様の手の届くところに置かないでください。かぶったりすると窒息するおそれがあります。
- AC アダプターを使用の場合は、なるべくコンセントに直接接続してください。
  タコ足配線や何本も延長したテーブルタップの使用は火災の原因となります。
- 湿気や砂ぼこりの多いところ、湯気や油煙のあたるところでは、使用しないでください。
  感電の原因になります。
- 熱源の近くでは使用しないでください。
  火災や故障の原因となります。
- 記録中に振動を与えないでください。
  機器やディスクの故障の原因になります。
- ディスクを入れたまま機器を動かしたり、傾けたり、立てて使わないでください。
  機器やディスクの故障の原因になります。
- レンズに触らないでください。
  故障の原因になります。
- ディスクトレイに手を挟まれないよう注意してください。
  けがの原因になります。とくに小さいお子様にはご注意ください。
- ディスクトレイの前に物を置かないでください。
  トレイの前に熱湯を入れたカップなどを置くと、トレイが開いたときに落ちてけが、やけどの原因になります。
- 結露した状態で使わないでください。
  寒いところから暖かいところに持ち込むと水滴が付着し、誤動作、故障の原因となります。
- USB 接続ケーブル、AC アダプターのコードは、必ず伸ばした状態で使用してください。
  束ねた状態で使用すると過熱し、火災の原因となります。
- コネクターなどの接続端子に手や金属で触れたり、針金などの異物を挿入したりしないでください。
  また、金属片のある場所に置かないでください。発煙や接触不良などにより故障の原因になります。
- USB 接続ケーブル、AC アダプターのコードは足などをひっかけないように配線してください。足をひっかけるとけがや接続機器の故障の原因になります。また、大切なデータが失われるおそれがあります。ケーブルの上に重量物を載せないでください。また、熱器具のそばに配線しないでください。ケーブル被膜が破れ、接続機器などの故障の原因になります。
- 本製品の稼働中に AC アダプターや USB 接続ケーブルを抜かないでください。データの損失や故障の原因になります。
- 本製品を廃棄する場合は、お住まいの地方自治体で定められた方法で廃棄してください。
- メディアの取扱いについて
  本製品で使用するメディアに関しては、購入したメディアの取扱説明書等に従って正しい取扱いをしてください。
  傷がついていたり折れ曲がったメディア等を本製品で使用すると故障の原因となります。
- 電源を一度「OFF」にした時は 5 秒以上たってから「ON」にしてください。
- 本製品を使用しない場合は、USB 接続ケーブル、AC アダプターを抜いておいてください。
- 映像や音楽作品は著作権法の保護を受けています。
  本製品のご使用にあたっては、著作権法で定められた範囲を逸脱しないようにしてください。
  本製品で変換や保存した映像や音楽作品は、個人的な環境で私的使用する場合以外、著作権利者本人の許諾なく使用することは、著作権法で固く禁じられています。違法なコピーは絶対に行わないでください。

本製品はクラス 1 レーザー製品です。レーザー光線による視力障害の原因となることがありますので、絶対に本製品を分解したり、修理、改造しないでください。

その他の注意事項

■設置時のご注意

○本製品およびケーブル類の接続端子部分には触れないでください (故障の原因になります)。

■移動・輸送時のご注意

○本製品を移動する時は、ディスクを取り出し、必ず本製品に接続されているすべてのケーブル類を取り外しておいてください。
トレイを閉じておくことも忘れないでください。
○本製品を移動や輸送するときは、落としたり、ぶつけたりしないでください。

■レンズ・ディスクのお手入れ　- 本製品の電源を切って行ってください -

○長時間使用すると、本製品のレンズ、ディスクにほこりが付着して、正常に読み書きができなくなるおそれがあります。
使用環境や使用回数によって異なりますが、市販のレンズクリーナーやディスククリーナーなどを用いて、約 1 年に一度お手入れすることをお勧めします。

■本機表面のお手入れ　- 本製品の電源を切って行ってください -

○汚れは柔らかい布で軽くふき取ってください。
○汚れがひどいときは、薄めた台所用洗剤（中性）を布に浸し、よく絞ってからふいてください。
○化学ぞうきんをご使用の際は、その注意書きに従ってください。
○ベンジンやシンナーなどの溶剤を使わないでください。

■トレイ部のお手入れ　- 本製品の電源を切って行ってください -

○トレイ部の汚れがひどいときには、ディスクのクリーニングとあわせて、トレイ部を清掃してください。
○化学ぞうきんをご使用の際は、その注意書きに従ってください。

■使用するときは

○トレイは出したまま放置しないでください。内部にホコリが入り、故障の原因となります。
○トレイ部分には本製品で使用可能なメディア以外はセットしないでください。
○本製品に磁石などの磁気を持つものを近づけないでください（磁気の影響で、動作が不安定になることがあります）。
○本製品が結露した状態で使用しないでください。
寒い場所から暖かい場所へ急に持ち込むと、水滴が付着（結露）し、誤動作、故障の原因になります。
○揮発性の殺虫剤などがかからないようにしてください（外装ケースの変形や、塗装がはげる原因になります）。
○隣接しているテレビやラジオに雑音が入るときは 2m 以上離すか、コンセントを別にしてください。

サポート窓口、保証規定のご案内

■個人情報の取り扱いについて

修理依頼、製品に関するお問い合わせなどでご提供いただいたお客様の個人情報は、以下の目的で利用いたします。
1. 修理品やアフターサポートに関するお問い合わせへの対応
2. 製品およびサービスの品質向上
3. アンケート調査等

お客様の同意なく、個人情報を第三者へ開示することはいたしません。ただし、以下の場合を除きます。
・上記の目的のため、関連会社または業務提携先に提供する場合
・司法機関、行政機関から法的義務を伴う開示請求を受けた場合

お客様の個人情報は、細心の注意を払って管理いたしますのでご安心ください。

サポートサービスについて

お問い合わせの前に…

◆本セットアップガイドを見て、接続の状態・注意事項をもう一度ご確認ください。
◆当社 Web サイト（http://www.logitec.co.jp/）では、最新のサポート情報を公開しています。お問い合わせの前にご確認ください。
※ 問題が解決しない場合は、ロジテックテクニカルサポートまでお問い合わせください。

■ロジテックテクニカルサポートセンター

ロジテック製品に関するお問い合わせは

チャットサポートは QRから

電話サポートは コチラから

8056.jp

CyberLink Media Suite 16 に関するお問い合わせについて

※ソフトウェアのお問い合わせは CyberLink 社へお願いします。

お問い合わせ先名称：サイバーリンクカスタマーサポート

電話番号：　0570-080-110（ナビダイヤル）
　　03-5205-7670（PHS/ 一部 IP 電話から）
受付時間：　月曜～金曜：10:00 ～ 13:00、14:00 ～ 17:00
　　（土・日・祝日・特別休業日を除く）
電子メールでの受付：
＜お問合せ専用 Web フォーム＞
http://jp.cyberlink.com/prog/support/cs/contact-support.jsp
ホームページ：
http://jp.cyberlink.com/support/index.html

本製品は、日本国内仕様です。国外での使用に関しては当社ではいかなる責任も負いかねます。
また国外での使用、国外からの問い合わせにはサポートを行っておりません。
This product is for domestic use only. No technical support is available in foreign languages other than Japanese.

本書の著作権は、ロジテック INA ソリューションズ株式会社が所有しています。
本書の内容の一部または全部を無断で複製／転載することを禁止させていただきます。
本書の内容に関しては万全を期していますが、万一ご不審な点がございましたら、ロジテックテクニカルサポートまでご連絡願います。
本製品の仕様および外観は、製品の改良のため予告なしに変更する場合があります。
実行した結果の影響につきましては、上記の理由にかかわらず責任を負いかねますので、ご了承ください。
Microsoft、Windows は、マイクロソフト企業グループの登録商標です。
Mac、macOS は Apple Inc. の商標です。
その他本書に掲載されている商品名／社名などは、一般に商標ならびに登録商標です。
USB Type-C and USB-C are trademarks of USB Implementers Forum.

データの取り扱いについて

・万一、盗難などにより記録した CD、DVD、BD ディスク内にあるお客様の個人情報が流失した場合、当社は一切の責任を負いかねます。大切なデータを管理するため、盗難防止等、必要な処置を講じておくようお願いいたします。
・CD、DVD、BD ディスクは消耗品です。不適切な使用や電気的ノイズ・静電気による障害、強い衝撃、落雷などの天変地災等により故障する場合があります。重要なデータは万一に備えて必ず他のディスクへバックアップをとっておくようお願いいたします。
・不適切な使用や故障の結果生じたデータの直接的または間接的な損害については当社では一切の保証をいたしません。
・データの消失については、いかなる運用形態にかかわらず、当社では一切その責任を負いません。

保 証 規 定

■保証期間

ご購入日より3カ月間

■保証内容

保証期間内かつ適切な使用環境での本製品の故障に限り、返品・返金にて対応いたします。修理・交換対応は行っておりません。

■無償保証範囲

以下の場合には、保証対象外となります。
1. 購入証明書（レシート・納品書など）および故障した本製品をご提出いただけない場合
2. 本製品を他の機器に組み込んだり、改造、分解、修理したりしている場合
3. 通常想定される使用環境の範囲を超える温度、湿度、振動等により故障した場合
4. 落雷、火災、地震等の天変地異、または異常電圧等の外的要因により故障した場合

■免責事項

5. 本製品の故障についての当社の責任は、本製品購入代金を上限とさせていただきます。
6. 本製品の故障に起因する逸失利益およびデータ障害の補償等については、当社は一切責任を負いません。
7. データは自己責任において、必ずバックアップを取ってください。保証をお受けいただけない場合でも、データの消失、破損等については一切保証いたしません。

■有効範囲

8. この保証規定は、日本国内においてのみ有効です。
   This warranty is valid only in Japan.

保証期間	3カ月間

※レシートや納品書などの購入証明書は、ご購入日を証明する書類となりますので保証規定と併せて大切に保管願います。

ポータブルブルーレイユニット セットアップガイド
2026年10月 第一版　LBD-PUF6U3CV_SG V01

ロジテックINAソリューションズ株式会社

© 2026 Logitec INA Solutions Co.,Ltd. All rights reserved.